

□ 要請番号 (JL10626A13)



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|----------|------|------|----|------|-----------------------|
| フィジー | H131 栄養士 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2026/3・2027/1・2027/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・医療サービス省

2) 配属機関名 (日本語)

ラウトカヘルスセンター

3) 任地 (ラウトカ市) JICA事務所の所在地 (スバ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はフィジー第2の都市にあるヘルスセンターであり、当国最大の島ビチレブ島の西側を管轄しており、離島も含まれる。ヘルスセンター内は救急、歯科、産婦人科、内科等があり、外来患者は常に240-270人程である。ヘルスセンターには医師、看護師、歯科医師、歯科衛生士、栄養士、事務スタッフ等が在籍しており、栄養士は非感染症疾患(NCDs)の患者や妊産婦への栄養指導、幼稚園や小学校での栄養指導等を実施している。糖尿病を患っている人、またはその恐れのある人達に関しては、隣接する糖尿病ハブセンターと連携している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では、主に生活習慣病を中心とした非感染症疾患(NCDs:Non-Communicable diseases)が大きな課題となっており、JICAはこれまでに国内の6拠点に栄養士を派遣し、市民への予防啓発活動、保健省の政策に合致した小規模プロジェクトの実施を行ってきた。配属先は、外来患者の栄養指導や各種啓発プロモーション活動等を行っており、特に地域の生徒達を対象とした栄養状況の調査・指導を通してNCDs予防のための一層の働きかけが求められたことから、今回の要請に至った。なお、2026年まで実施予定の生活習慣病対策プロジェクトフェーズ2(技プロ)との緩やかな連携も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のスクールヘルスチームの同僚達と共に以下の活動を実施する。

- ・62の幼稚園と52の小学校のBMI分類、栄養指導を行う。
- ・保護者や教師達への栄養に関する指導を行う。
- ・学校保健栄養報告書の作成補助を行う。
- ・栄養に関する教材や資料の作成補助を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体重計、血圧計、身長計などの計測機器
一般的な事務機器、食品模型等

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

栄養士:4名、女性、大卒、20代~40代
スクールヘルスチーム4名

対象患者:数百名(入院病床300床)
地域住民:数百名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(栄養士が必須)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚等への助言のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(20~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

フィジーでは、隊員住居について配属先が提供できない場合、アパートなどの住居確保を最優先とするものの、確保が難しいこともあるため、状況によってはホームステイとなる可能性がある。

【類似職種】

・学校保健

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。